



インスピレーションになろう

2018-2019年度 国際ロータリー会長

バリー・ラシン氏 テーマ

「インスピレーションになろう」



R1 第2620地区 静岡第3分区

沼津北 ロータリークラブ

テーマ

「魅力あるクラブをめざして」

WEEKLY BULLETIN NO. 22

<http://NNRC.e47.jp/>

会長 木村 智昭 幹事 大貫 隆弘

事務所 〒410-0801 沼津市大手町1-2-1
 フォーラム壹番館4F
 TEL.055-963-1960 FAX.055-963-1970
 E-mail:numazu-n-rc@coffee.ocn.ne.jp

例会場 〒410-0802 沼津市上土町100-1
 沼津リバーサイドホテル
 TEL.055-952-2411 FAX.055-952-2455

例会日時 毎週火曜日 12:30～13:30

プログラム

1月15日 通常例会
 1月22日 夜間例会(新年会)
 1月29日 通常例会、理事会
 2月 5日 通常例会

クラブ会報委員会

委員長 高橋 健 副委員長 橋 哲夫
 委員 高梨 芳高 飯田 互 梨本 幸博
 植松 恒裕
 本号担当 高橋 健

会長挨拶

会長 木村智昭

皆様、新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

皆様 この正月はいかがお過ごしでしたでしょうか。私は、所属しているスキークラブの企画したツアーで、中国吉林省にある松花湖スキー場に行ってきました。

このスキー場は、北京冬季オリンピックが2022年に開催されるに向けて、中国各地にスキー場を作っている内の一つで、東北地方に、2015年に西武プリンスの指導で造られたスキー場です。気温は日中でもマイナス15度と非常に寒いのですが、大陸の気候で雪が降らないので、ほとんど人工雪のスキー場です。スキー場もゲレンデもよく整備されていて、人工雪ですが、寒いので雪は解けないので、常に滑りやすいので快適でした。規模は、日本の苗場スキー場と同程度でした。また中国は監視技術が進んでいて、ゲレンデを全てカメラで監視しているそうです。中国は今富裕層が増えているので、これからウインタースポーツにスキーが盛んになりつつあるそうです。

松花湖スキー場は、吉林省の省都長春市の東110kmの吉林市にあります。長春は旧満州の首都だった所です。北京からは1,100km北で、長春市も吉林市もすでに新幹線も高速道路も通っていました。私は30年ほど昔に、仕事で長春の第1汽車という自動車会社に行ったことがありました。その時は、北京から夜行寝台で一昼夜かかった記憶があります。現在は新幹線が開通して6時間で行けます。長春市から吉林市は110kmで、2010年に開通した新幹線でノンストップ40分でした。料金は500円で、日本の1/9くらいの安さです。長春市は、中国のどこの市も同じだと思いますが、ネオン輝く大都会に変貌を遂げていました。30年前は、鄧小平の改革、開放の前ですから、当然ですが、それにしても凄まじい変化に圧倒されます。なんでこんなに発展できたのか、又、今後はどうなるのか、恐しいの一言です。このまま中国が成長し、日本が停滞していたら、隣国中国に飲み込まれてしまうのではないかと考えました。スキーツアーから中国の一断面を話させていただきました。

さて、昨年末29日に坂倉君のお母様がお亡くなりになりました。すでに大半の企業が年末年始の休業に入っていたことから、訃報連絡を緊急連絡網で行いましたが、慣れない緊急連絡網でうまくいかなかった所があったようです。誠に申し訳ありませんでした。坂倉君はじめ皆様にお詫び申し上げます。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- I. 真 実 か ど う か
- II. み ん な に 公 平 か
- III. 好 意 と 友 情 を 深 め る か
- IV. み ん な の た め に な る か ど う か